

令和 8 年度

助産学専攻科入学試験

出題の意図、解答・解答例

【看護学】

※著作権保護のため一部のみ掲載

出題の意図

出題意図:看護師として、助産師になる上で必須の知識であると考え、出題した。

【注意】

以下に掲載しているものは解答例です。解答例以外にも正解とする場合があります。

令和8年度 助産学専攻科入学試験解答			
問1		問26	
問2		問27	
問3		問28	
問4		問29	
問5		問30	5
問6		問31	
問7		問32	
問8		問33	
問9		問34	
問10		問35	
問11		問36	
問12		問37	
問13		問38	
問14		問39	
問15		問40	
問16		問41	
問17		問42	
問18		問43	
問19		問44	2
問20		問45	
問21		問46	
問22		問47	
問23		問48	
問24		問49	
問25		問50	

【問51】

妊娠を考える前から行う健康管理であり、これは妊娠を希望する人だけでなく、すべての妊娠可能年齢の男女にとって重要なケアである。

目的は、①妊娠可能な健康な体づくり②妊娠・出産・将来の子どもの健康に備える知識の習得③生活習慣の見直しと健康状態の改善 対象とタイミング①個人レベル:妊娠を希望した時点から②公衆衛生レベル:思春期～妊娠可能年齢全体③ライフコース視点:若者全体に向けた健康的なライフスタイルの促進である。

項目としては、①栄養管理②運動習慣③禁煙・節酒④ストレス管理⑤健康診断⑥ライフプラン設計⑦葉酸の摂取 バランスの取れた食事

WHO や CDC などがプレコンセプションケアの重要性を提唱し、日本では国立成育医療研究センターなどが専門センターを設置し、検診・相談および教育活動である。

【問52】

【問53】

【問54】

【問55】